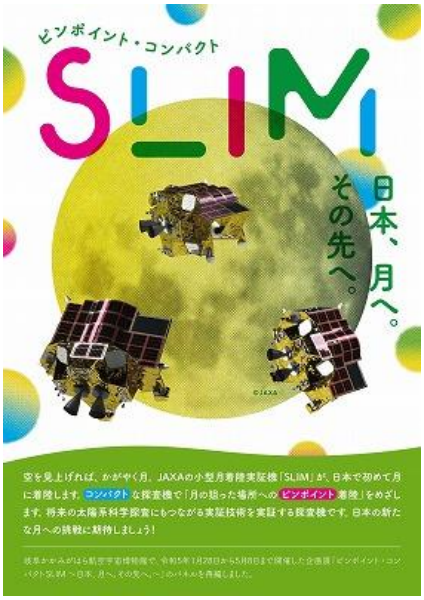
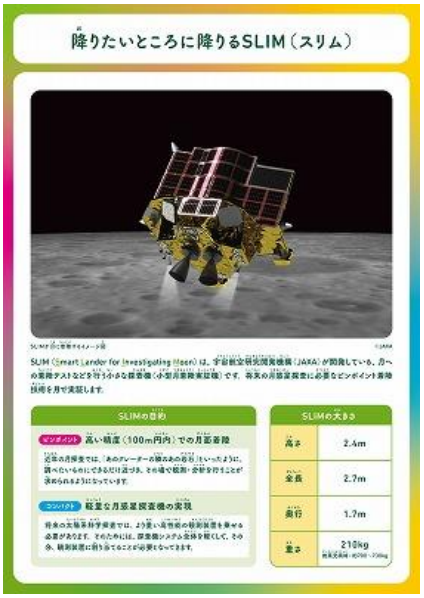
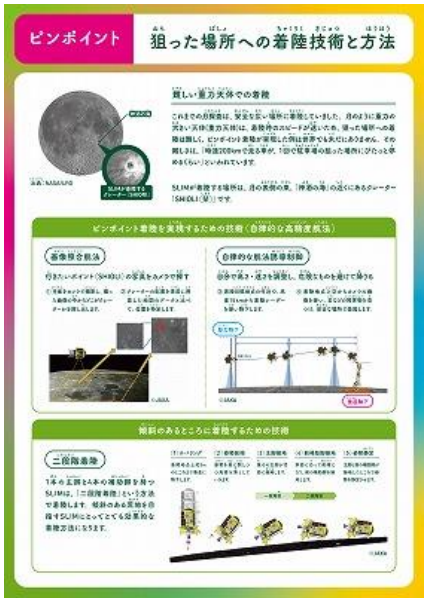
＜貸出パネル一覧＞


ピンポイント・コンパクト
SLIM
日本、月へ。その先へ。
空を見上げれば、かがやく月。JAXAの小型月着陸実証機「SLIM」が、日本で初めて月に着陸します。コンパクトな探査機で「月の狙った場所へのピンポイント着陸」をめざします。将来の太陽系科学探査にもつながる実証技術を実証する探査機です。日本の新たな月への挑戦に期待しましょう！

月から宇宙へ旅立つ未来
〈新たな宇宙大航海時代の幕開け〉
〈アルテミス計画〉
第一段階
第二段階

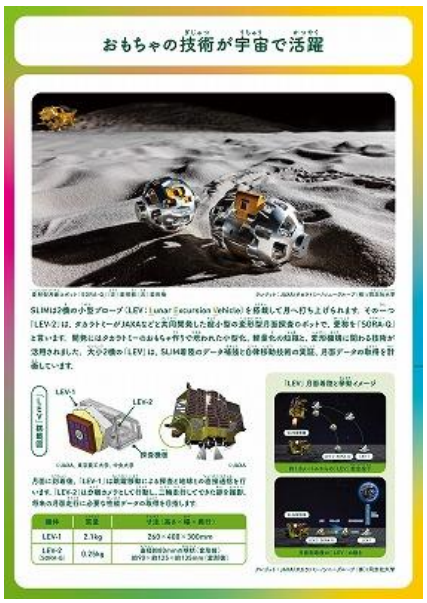
世界の月探査年表
（2007年「かぐや」以降～）
2023
2020
2019
2013
2011
2010
2009
2008
2007


降りたいところに降りるSLIM（スリム）
SLIMの目的
SLIMの大きさ
高さ 2.4m
全長 2.7m
奥行 1.7m
重さ 210kg


ピンポイント
狙った場所への着陸技術と方法
ピンポイント着陸を実現するための技術（自律的な高精度航法）
傾斜のあるところに着陸するための技術
二段階着陸

コンパクト
注目すべき4つの軽量化技術
SLIMでは、構成しているさまざまな部品が軽量化されています。
1 タンクを一体化し主構造の一部とする構造設計
2 高効率薄膜軽量太陽電池
3 着陸脚
4 SUSラミネート型リチウムイオン二次電池（筐体内部）

月の形成を探る
もっとも有力な月誕生説
ジャイアントインパクト説
月の内部の物質が表面にあらわれるまで
海に分布するカンラン石を調べる
マルチバンド分光カメラ


おもちゃの技術が宇宙で活躍
LEV-1
LEV-2
「LEV」月面着陸と移動イメージ

空宙博
岐阜かかみがはら航空宇宙博物館
GIFU-KAKAMIGAHARA AIR AND SPACE MUSEUM
人類の挑戦の歴史・未来へのメッセージがここにある